

セレントーフ®

顆粒水和剤

ラージパッチ
専用剤

より深く 的確に！
ラージパッチを
制する力。

製品規格：1kg×10入

® ゴーワクロッププロテクション社 登録商標

販売元



緑をつくり、育て、守る

株式会社 理研グリーン

セレンターフ[®] 顆粒水和剤の特長

- 1 フェニルウレア系の細胞分裂を阻害する**接触型殺菌剤**です。
- 2 リゾクトニア菌に起因する**葉腐病(ラージパッチ)**に特異的な防除効果を発揮します。
- 3 リゾクトニア菌の侵入を抑制するとともに、**菌糸の生育及び病斑の進展阻止作用**を示します。
- 4 浸達性を有する有効成分によって殺菌活性が長期持続するため、**長い残効と優れた予防効果**を発揮します。
- 5 **降雨の影響を受けにくい**ため、雨が多い時期の散布も可能です。

▼ **ラージパッチの専門剤として長年高評価を得ている殺菌剤**

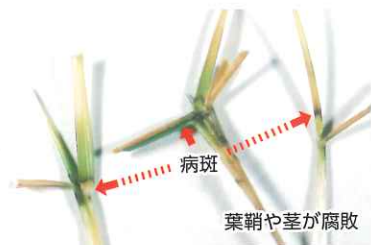
(2020年日本版 FRAC: 20 耐性菌未発生)

ラージパッチの生態的特徴

- 発生草種 / 主に日本芝(コウライシバ、ノシバ) ■ 病原菌 / *Rhizoctonia solani* AG-2-2 LP
- 発生時期 / 4 ~ 6月、9 ~ 11月 病原菌は10 ~ 30℃で生育。(最適温度は23℃)

特徴

- 日本芝での被害が最も大きく、排水不良土壌及び窒素多施用土壌で発生しやすい。
- 20℃付近での病勢が最も激しい。直径30cm ~ 数mに及ぶパッチが発生し、融合して大型化する。
- 降雨後にはパッチ外周部が鮮やかな赤褐色を呈する。
- パッチ内部の芝草は無抵抗に引き抜け、激発時にはパッチ内部が裸地化する。



防除のポイント

感染から発病までに、かなりの日数がかかります。早めの防除を!

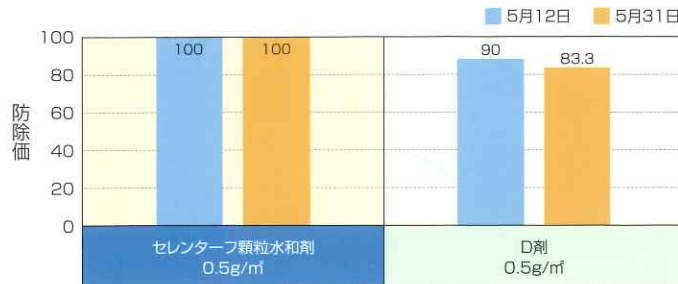
時 期	発生時期の目安	散布時期の目安
春 期	20℃以上が数日続く + 降雨	最低気温が10℃以上になってきた頃
秋 期	15℃以下が数日続く + 降雨	最低気温が15℃以下になってきた頃

ラージパッチに対する防除効果



1997年度 一般財団法人 日本植物防疫協会

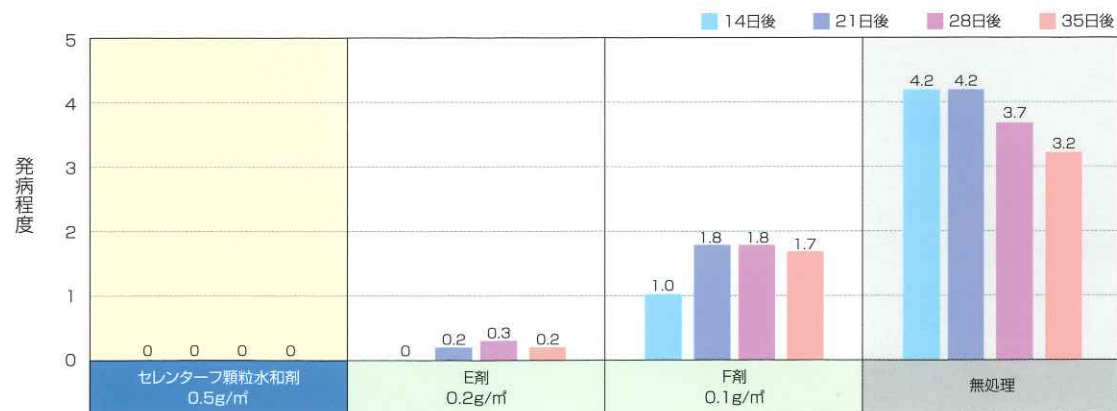
- 実施機関／東日本グリーン研究所
- 試験場所／神奈川県内ゴルフ場ラフ
- 草種／ノシバ
- 発生程度／中発生（発生前処理）
- 散布日／1997年4月22日
- 調査日／1997年5月28日（36日後）
- 試験結果／本剤は発病を完全に抑止し、高い防除効果を示した。ノシバに対する薬害は認められなかった。



- 実施機関／(株)理研グリーン 社内試験
- 試験場所／静岡県内ゴルフ場ラフ
- 草種／ノシバ
- 発生程度／少発生（発生前処理）
- 散布水量／0.2ℓ/m²
- 散布日／2016年4月5日
- 調査日／2016年5月12日（37日後）、31日（56日後）
- 試験結果／本剤は対照剤と比較して高い防除効果を示した。ノシバに対する薬害は認められなかった。



ラージパッチに対する基礎活性



- 実施機関／(株)理研グリーン 社内試験
- 試験場所／研究所内フェアウェイ管理圃場（薬剤散布～病原菌接種日まで）→ ガラス温室内（病原菌接種後）（静岡県磐田市）
- 草種／コウライシバ
- 散布水量／0.2ℓ/m²（加圧式噴霧器にて散布）
- 散布日／2011年4月1日
- 接種日／2011年4月11日
- 病原菌／*Rhizoctonia solani* AG-2-2 LP
- 接種方法／ホールカッターで芝草を土壌ごと抜き取り後、病原菌を接種
- 調査日／4月25日（接種14日後）、5月2日（接種21日後）、5月9日（接種28日後）、5月16日（接種35日後）
- 調査方法／目視による発病程度（0～5）の調査
0:発病なし、1:20%未満、2:20～40%、3:40～60%、4:60～80%、5:80%以上（褐変化および枯れが認められる）
- 調査結果／本剤は接種35日以上の高い効果の持続が確認された。薬害は認められなかった。

芝生用殺菌剤



セレンターフ®

顆粒水和剤

製品規格：1kg×10入

® ゴーワン クロップ プロテクション社 登録商標

適用病害及び使用方法

2020年10月1日現在

作物名	適用病害名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンシクロンを含む 農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
芝(日本芝)	葉腐病 (ラージパッチ)	0.5g/m ²	0.1~0.5 l/m ²	発病初期	6回以内	散布	6回以内

有効成分と性状

種類名	ベンシクロン水和剤
商品名	セレンターフ顆粒水和剤
有効成分	ベンシクロン…50.0%
性状	褐色水和性細粒
荷姿	1kg×10袋

人畜・水産動植物に対する安全性(製剤)

人畜毒性 (急性) 普通物*	経口	ラット	LD ₅₀ >5,000mg/kg
	経皮	ラット	LD ₅₀ >2,000mg/kg
	皮膚刺激性	ウサギ	わずかに刺激性有り
	眼刺激性	ウサギ	わずかに刺激性有り
	皮膚感作性	モルモット	皮膚感作性なし
水産動植物に 対する影響	コイ		LC ₅₀ >1,000mg/l (96hr)
	オオミジンコ		EC ₅₀ >1,000mg/l (48hr)
	藻類		ErC ₅₀ 950mg/l (0-72hr)

*「毒物および劇物取締法」に基づく毒劇物に該当しないものを指している通称

効果・薬害等の注意事項

- 使用量、使用時期、使用方法を守り、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意事項

- 誤食などのないように注意してください。
- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして衣服を換えてください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意して下さい。
- 粉末が眼に入らないように注意して下さい。眼に入った場合は、直ちに水洗いして下さい。(弱い刺激性)
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 食べられません。 ● 有効年月内に使用してください。 ● 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。

★ラベルをよく読む。★記載以外には使用しない。★小児の手の届く所には置かない。★空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。
★直射日光を避け、食品と区別して、冷涼・乾燥した所に密封して保管する。

販売元  株式会社 理研グリーン
〒110-8520 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8F
TEL.03(6802)8571 FAX.03(6802)8577 <http://www.rikengreen.co.jp>

札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402 大 阪 支 店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505 福 岡 駐 在 (大阪支店にて代行受付)
東京支店 TEL.03(6802)8943 FAX.03(6802)8953 グリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714
静岡支店 TEL.054(283)0691 FAX.054(291)4261 福 田 工 場 TEL.0538(58)5108 FAX.0538(58)5104
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061

(株)理研グリーン・パートナーショップ